

**議会報告「市民との意見交換会」記録**  
**(平成 27 年 8 月 3 日 (月) 加西市連合 PTA との意見交換)**

**1 部 議会報告**

特に意見なし。

**2 部 意見交換**

PTA：町別懇談会で、通学路が危ない、歩道がない、狭い、街灯がない等の意見が多かった。少しでも安全なかたちで通えるようにしてほしい。駅とかの拠点に防犯カメラの設置も考えている町がある。検討願いたい。子供の人数が少なくなっているの、スクールバスの検討をお願いしたいという町もある。

班長：南網引からは、子供の交通の足を考えてほしいという声を聴いている。通学路の整備とか防犯灯の設置は、しっかりと取り組んでいきたい。

議員：議員は、防犯の件、歩道、通学路、危ないところ等聴かせていただいて、行政に要望する立場にあると思っている。

班長：三田市は、全市で防犯カメラを設置する予算が上がっていた。加西市でも北条市街や駅とかの拠点に、予算化して設置して犯罪を防ぐことが大事。

PTA：加東市、小野市は今年度 30 数ヶ所市が設置して、犯罪予防・検挙につながったと聞いている。加西市として、市が運営管理する防犯カメラがあるのか、付けていく話はあるのか。

議員：今、区長さんに防犯カメラ設置の話がされている。県から補助もあり、加西市も防犯カメラの設置の計画をしている。要望があれば付けていくかたちになる。

PTA：要望があればと言われるが、要望があってから動いていただくのも一つだが、市内には防犯灯が少ないので、市内でここは必要と思われるところは防犯灯を付けてほしい。

議員：防犯灯に関しては、基本的には防犯委員に連絡して、区長さんを通して要望を上げていくかたちで整備してきている。まだ不備なところは、区長さんを通して実現していくと思う。

PTA：数年前に、区長さんに防犯灯の要望を出したが、市の担当者は「要望どおりには付けられません」「お金がないし、他の町に比べたら多い方なのでこれ以上増やせません」と言われた。あれから数年たっているので変わっているとは思いますが、実際に必要かどうかではなく、どことの比較とかの判断で職員が動いているのは、防犯灯だけでなく事実と思う。そういうところをしっかりと改善してほしい。

司会：今は、必要度で決めている。上がってくれば見に行き、必要なところに付けている。補正を組んだりして前向きに取り組まれていると思う。

防犯灯が必要と思うところの電柱がある場所が隣の町の場合、その区長さんと調整しながら上げていくことも必要になる。

PTA：市民も協力して 9 時まで街灯をつけるとか、店にも閉店しても子供が通る 9

時ぐらいまではネオンをつけてほしいと要望してもいいのでは。議会からも市民にお願いしていただきたい。実際には、区長さんにお願いして、各町で協力してくださいというしかないと思うが。

班長：各自治会に、防犯に役立つ街灯の協力をという声かけも面白い取り組みと思う。

PTA：今日のような場を、定期的にやっていただきたい。要望するにあたっての手順はあるだろうが、現場の意見を直接聞いていただいて、対応してほしい。連合PTAは、子供のために結束して、他の団体にない突破力がある。いつかやろうではなく、いつやろうと。

希望もあって現実もある。お金の面や地域のかかわりで、出来る出来ないはあるが、結果的には、マンパワーで一人一人が意識を高めていただいて、人を育てるかたちができたらいいと思う。

子供が減っている中で耐震工事しているが、地域が豊かになるようなかたちでやっていただきたい。

議長：現場へ出て行って生の声を聴いて、それを市政に反映していくのが我々の仕事と思っている。いろんな方々の意見を聞いていくことをこれからもやっていきたい。

班長：小学校の校長先生が「PTAは問題を先残ししませんよ」「問題解決にすぐに動いていただいています」と言われた。こういう会を2度3度みんなに広げていくことが議会人の仕事であり、市政に反映することだと思う。

議員：こういう場をもうけなくても、皆さん一人一人が地元なり支援されている議員に要望されて、そこでどういった順序で進めていったらいいか相談して解決していく。何ヶ月に1回させてもらうより、その都度、問題があった時点で。私たち議員を上手に使っていただきたい。

PTA：上手に使わせていただきたい。せっかくできたつながりなので、これを是非とも使っていただきたい。今はなかなか意見が出ないが回数を重ねるごとに、いろいろ出てくるだろう。出てきた中で、結果も必要になるので是非やっていただきたい。外から変わってこられた方は、地域にとけこもうと積極的に活動される方がいる。加西市の外から来られているので、加西市以外の良いところを経験されている。加西市に無いもの、ほしいものを聞ける場をもって、それを人口増のアイデアの1つに使っていただければいい。

子供の過ごしやすいまちは、大人も過ごしやすい。弱い者が過ごしやすいまちは、すべてが過ごしやすいまち。

PTA：35歳まで北条町で育ち、40過ぎに加東市に4年ほど住み、今、上若井町に住んでいる。西在田は、住みやすいし子供のためにもなっている。信号がないのは、交通事故も少ないし交通マナーがいいからで、住んでいる地域の人々の心が豊かだから。市営住宅を西在田や宇仁に建てていただきたい。

PTA：滝野市川線の整備はどうなっているか。八千代町から下りてくる車も増えている。歩道がない通学路を通っている中学生は多い。県へ陳情を上げていただきたい。

議員：以前に PTA から要望を上げてもらった。それから進んでないが、今は別所の交差点改良に力を入れている。具体的な歩道の拡幅計画を要望していく。

PTA：子供の人数は減っているのに、耐震工事できれいになっている。人数増やすために、市としてお見合いのようなことを大々的にやっていただきたい。

議員：婚活については、加西市は努力しているが、なかなか実を結ばない。

議員：PTA の総会で、もっと子供を増やさないと地域が消滅してしまうという話し合いはされているか？

PTA：これ以上少なくなったら厳しい状況に陥るなど考えはあるが、こうしたら人口が増えるといった考えは任期の間にはきびしい。

PTA：西在田小学校は遊具が少なくブランコがない。投げる力が弱い。そのために投てき板がほしい。新築工事の機会に、ブランコと投てき板をお願いしたい。

議員：宇仁小学校も新築にあわせて、ブランコとか遊具等が一新された。しっかり要望してほしい。我々も側面援助します。

PTA：北条中学校で自転車通学を検討しているが、アクアス加西に自転車道をつけてほしい。学校から北へ通学するのに、歩道がほとんどない。歩道のマークを付けるとか整備してほしい。

班長：自転車通学が始まるまでに、危険箇所等を調べて対応するよう要望しておく。

PTA：賀茂校区で、通学路をいくらか整備してもらったが、実際、まだ子供たちが通って通学していないところがある。改善してほしい。  
遊具で使用停止になっているのがある。

班長：東剣坂のガソリンスタンドの前は、去年工事してもらったが中途半端な工事で終わっている。もう一度お願いしている。

PTA：小学校の本の冊数が少ない。遊具の整備と同じくらいに力を入れてほしい。小学校の遊具を開放してほしい。歩いて行ける距離に遊び場所があることは、子育てにとって有意義なこと。  
運動会の開催時期を、春か秋のどちらがいいか市として検討願いたい。

PTA：通学路でセブンイレブンのあたりの横断歩道が危ない。通学路に草がはみ出ているところがある。  
市街化調整区域で家が建てられないので、子供が減っている。

議員：8月30日まで特別指定区域制度で要望を受けて対応しようとしている。